

善徳

七三四一〇〇〇四
広島市南区宇品神田四一十一一八
善徳寺
電話 〇八二二五一六〇二九

先日、曾祖父の時代まで代々住んでいたという、宇和島に行ってきました。

前々住職から、先祖はそこ出身だということ、墓地の跡があるという話を聞いていたので、どんな場所か見てみたいという気持ちで訪ねてみたのです。

もう近い親戚は誰もそこにはいないので、市役所に行って受付の人に聞いてみました。

受付の人は事務所の中の人といろいろ相談した結果、公民館の人を紹介してくださいました。

公民館では、うちの遠縁の方を紹介してもらい、そこで聞いて、結局、墓地の跡を直接見ることはできなかったものの、近くと思われる場所に行き着くことができました。

地元の人はとても親切に対応して下さいました。

たまたま公民館に居合わせたと思われる駐在さんが、パトカーで先導して案内して下さいたりして、大変有難い経験でした。

NHKに、ファミリーヒストリーという番組があります。タレントの先祖を辿る話ですが、自分とは関係のない人の物語でも見ごたえがあります。それぞれ、懸命に生きて人たちの人生が見られるからでしょうか。見るといつも感動します。

この度の旅でも、その場所に行ってみただけで、何をしなければいけないのですが、先祖代々そこで暮らしていた場所を見ただけで、何か自分の土台がはっきりしたような安心感がありました。見る前と見た後で何も変わ

ったわけではありません。ただどやほり、懸命に生きてきた先祖の姿を確かに感じることができたからでしょうか、何か安心したようなものがありました。

わたしたちは、一人で大きくなくなったような気がしていますが、今自分がここに存在しているまでには、長い歴史がありました。何が欠けていても今の自分はない、又、今まで経験してきた事に何もかも無駄なものはないのです。そして今の自分が次の世代にながっていきます。

宗教とは現世利益を追求するものではありません。目の前の快樂ばかり追求して、死ぬ前になって自分の人生は何だったのかとむなしく終わるのでは、何のためかこの世に生まれてきたのかわかりません。

今、朝事で音読している大峯頭先生の本に、「人間としての私の旅路というものは短いですが、このせいぜ

い百年の短い命には、それをはみ出す無限の次元がこもっている」と書かれています。この無限の自己の救われる道が、お浄土で仏となって、永遠の命を生きることです。如来の呼び声に「南無阿弥陀仏」と答えた時、もう救いの手に包まれています。安心して、日々暮らして行きましょう。

写真 乙井みどり



報恩講お斎について

例年、皆さんで仏协会会员の手作りのお斎を頂きますが、今年はコロナの感染予防の為、会食ができませんので中止します

行事案内

除夜会

今年はコロナ予防の為中止します

修正会

一月一日 午前十一時より

御正忌法要

一月二十二日(金) 昼席 一時 講師 中島町 善福寺 藤哲哉先生

報恩講法要

十一月十九日(木) 昼席 一時より勤行

講師 八本松 叶 裕子 先生

十八日(水) 午後一時よりおみぎをします。

お手すきの方はお手伝い下さい。

広島別院 報恩講法要

十二月十四日(月)から
十六日(水)まで

講師 大阪府 浄行寺住職
義本弘導師

今年は新型コロナウイルス対策として、密を避けるために、各組ごとに参拝奨励日が設けられています。

広島東組は十五日十時から
の日中法要となっております。

十二月十四日(月)

速夜法要 十三時三十分

十二月十五日(火)

日中法要 十時

(広島東組参拝推奨日)
速夜法要 十三時三十分

十二月十六日(水)

日中法要 十時



百才体操体験記

地域の方のお世話により
善徳寺一階ホールを会場に
して、七月から百歳体操を
行っています。

思っていたよりずっとハ
ードな運動で、椅子の立ち
上がり運動、足上げ運動な
どをゆっくり行くと、確か
に筋力アップになると思っ
ます。やっと十回終わった
と思うと、さらにもう十回
と言われ、苦笑いがおきる
ほどです。現在定員一杯で
すので、後日お問い合わせ
下さい。



令和三年度

回忌法要のご案内

- 一周忌 令和二年寂
- 三回忌 令和元年寂
- (平成三十二年寂)
- 七回忌 平成二七年寂
- 十三回忌 平成二一年寂
- 十七回忌 平成一七年寂
- 二十五回忌 平成九年寂
- 三十三回忌 昭和六四年寂
- 五十回忌 昭和四七年寂

法要の日時については
お寺にお問い合わせ下さい。

◎寺の会場費ご案内

- 葬儀会場費五〇十万円
- 通夜・葬儀・駐車場十台使用
料含む。
- お布施は別となります。
- 本堂での法事の場合、会
場費はいただきません。
- ホールで会食される場合の会
場費は一万円です。

大谷本廟納骨のご案内

(喉仏だけの分骨で、親鸞聖
人の傍に納めるという、真宗
門徒にとって意義のあるもの
です)

- 善徳寺納骨壇
- 一人用 二万円
 - 五人用 五万円
 - 六人用 十万円

善徳寺墓地のご案内

- 納骨壇
- 一区画 四〇万円
 - 二区画 六〇万円
 - 三区画 八〇万円

元宇品墓地

- 一区画海側 六〇万円
- 一区画山側 八〇万円
- 無縁納骨墓(骨壺をあげ
て、他の方と一緒に納
めます) 五万円

管理費

- 一区画 年間三千円
- 二区画以上 年間五千円

敬 弔

お浄土に参られた方を謹んでお
知らせ致します。

- 十月十二日寂 五月が丘
- 山畑辰也様 行年六十八才
- 十月二十五日寂 神田四丁目
- 穴戸廣實様 行年九十三才
- 十一月三日寂 東七丁目
- 千葉洋一様 行年四十四才

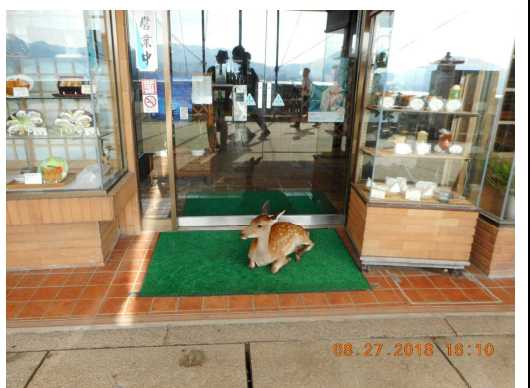


写真 瀬田 晃

郵便番号 七三四一〇〇〇四
広島市南区宇品神田四丁目十一八 宗教法人 善徳寺
もみじ銀行宇品支店(普) 〇〇八・〇六八六二三四

「善徳」年七回発行
護持会員には毎回配布
ホームページ「宇品善徳寺」